

**平成25年度
秩父地域専門職連携推進会議 研修会**

**専門職連携を基盤とした
介護現場におけるリスクマネジメント**

平成26年3月25日 横瀬町民会館

主催

埼玉県立大学、秩父地域専門職連携推進会議

講師

株式会社フォーサイツコンサルティング

代表取締役社長 浅野 睦 先生



・一般財団法人リスクマネジメント協会 理事

リスクマネジメントや危機管理、災害対策、コンプライアンスを中心に、大企業をはじめ官公庁、自治体、医療機関、福祉施設、保育所などのコンサルティングや研修などを行っている。今までアセスメントや研修、具体的な対策を講じるなど関わった案件数は3000件を超えている。

厚労省主催の各県指導監査職員の研修講師もつとめる。

参加者の職種

介護支援
専門員

9%

相談員

4%

看護師

9%

その他

1%

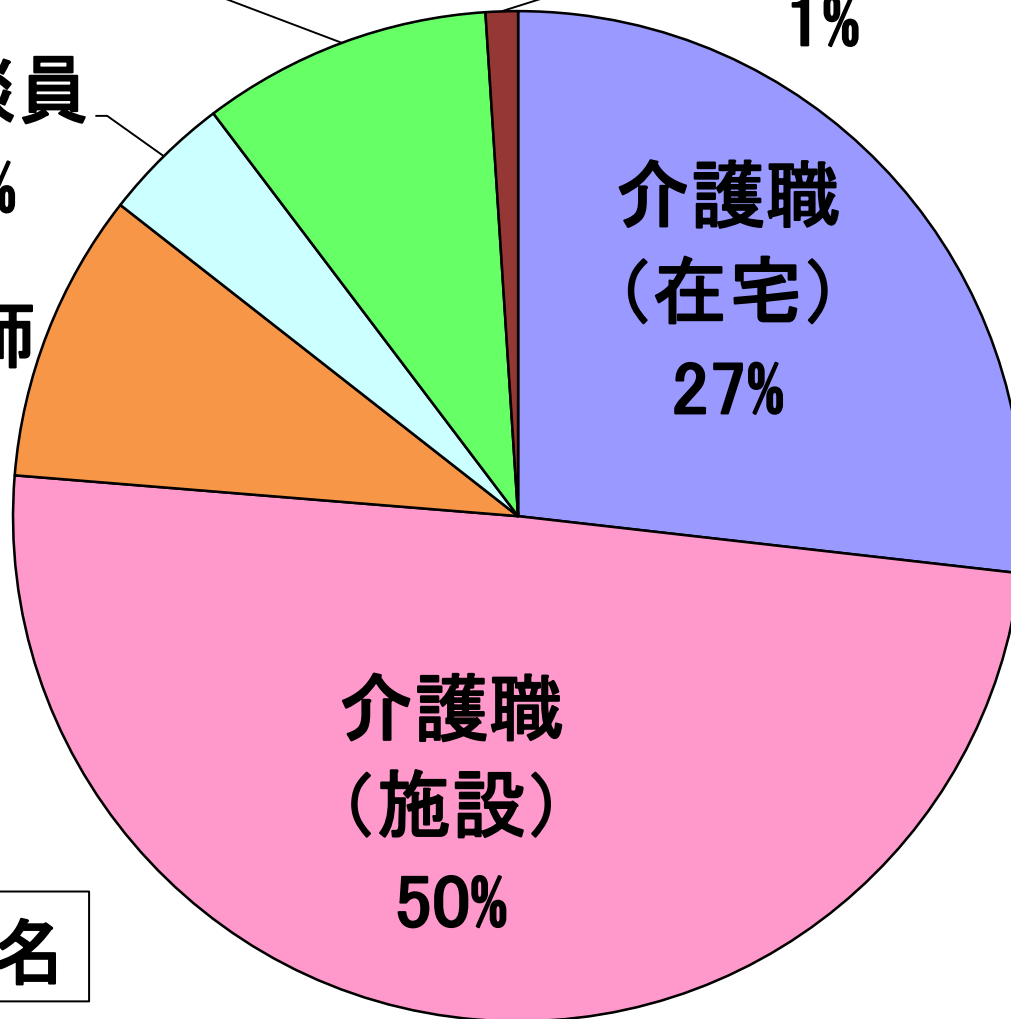
介護職
(在宅)

27%

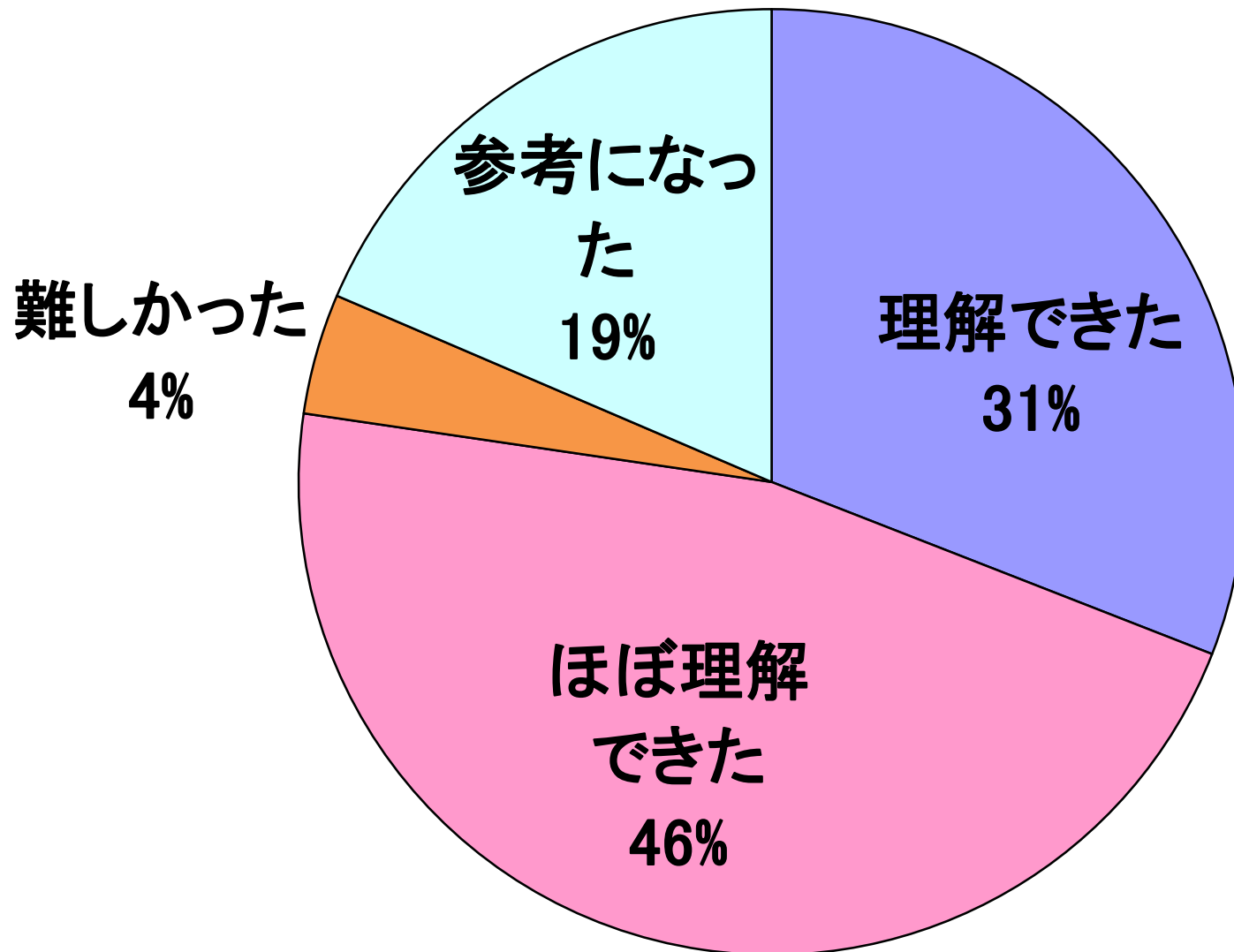
介護職
(施設)

50%

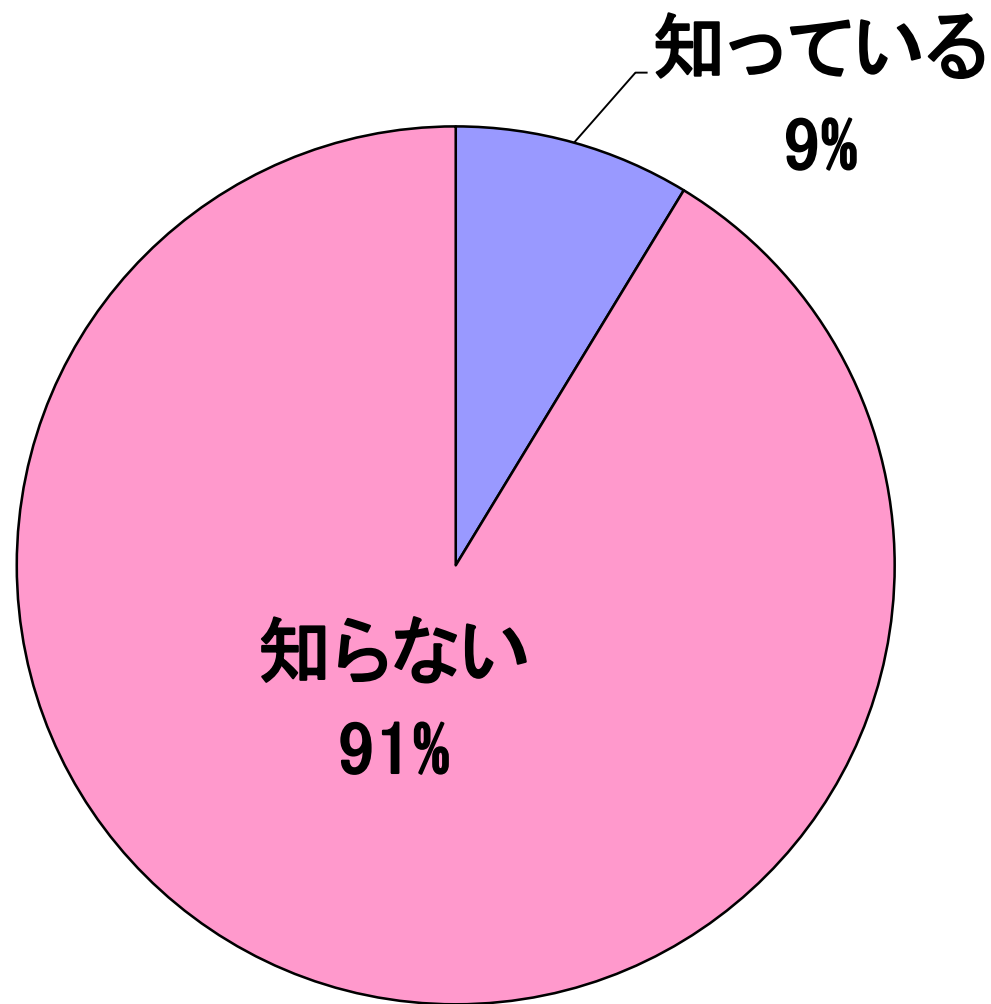
参加者: 113名



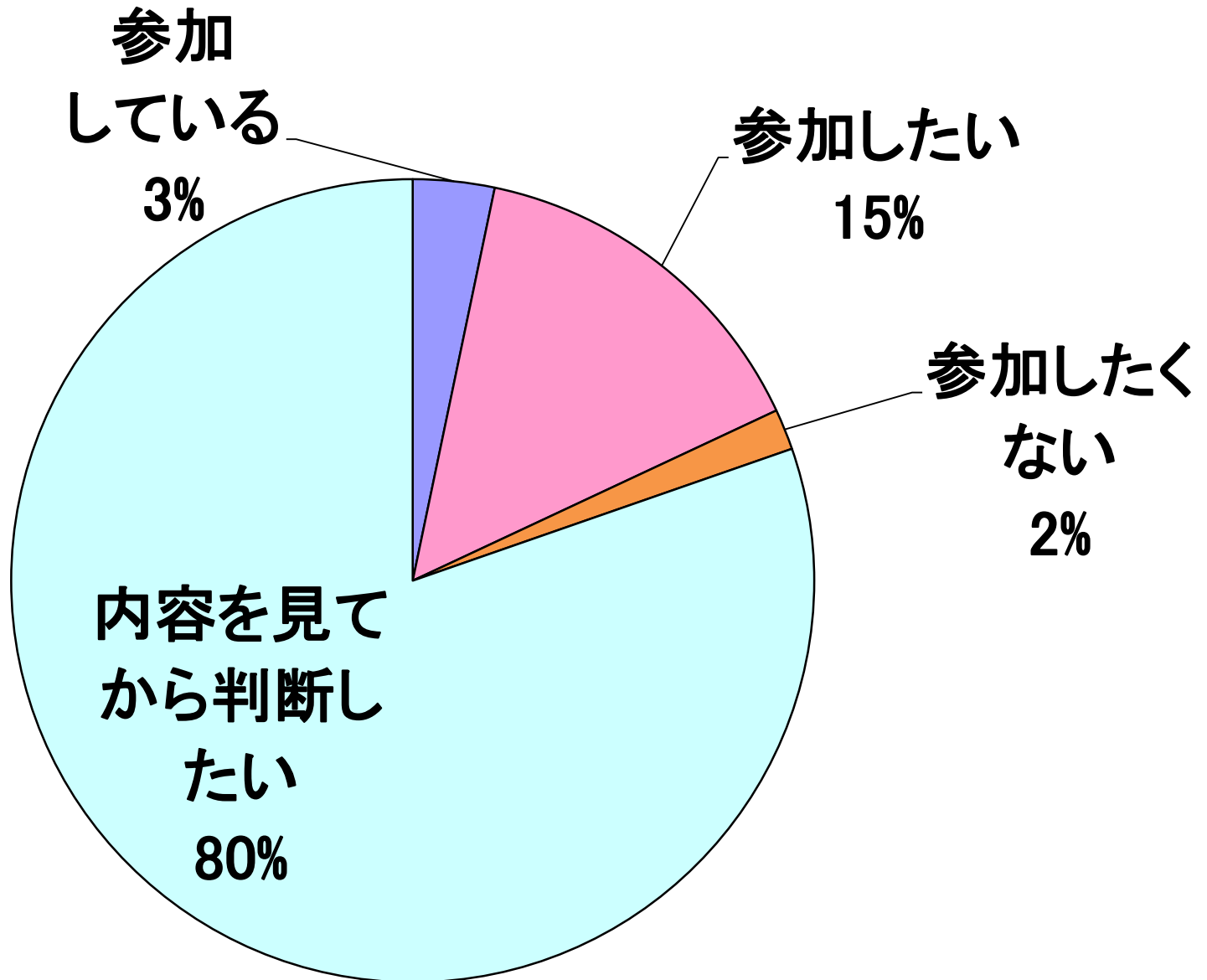
本日の研修について



秩父地域の介護職団体の存在について



介護職の団体への参加希望



リスクとは？



危険？ 危機？ 損失？ 事故？

リスクとは、目的遂行の阻害要因

安全とは？





リスクとは?



リスクとは「将来の不確実性」

リスクとは「目的達成の阻害要因」

山本 太郎



今後、研修会で取り扱って欲しいテーマ

- ・他職種連携
- ・他施設関係者の感染予防等の取り組みの連携について
- ・在宅生活の支援をできるだけ長く続けるために各々の職種はどうしていくのが良いのか、討議するような内容の研修
- ・具体的事例を多くやることにより(各専門職)、行う役割を知ることのできる研修(専門職に他専門職の方は何をして欲しいのか(要望)を知るもの等。
- ・1つの事例に対して他職種がそれぞれどんな点に留意するかなど多くの見方の勉強がしたい。

- ・認知症の利用者様とのコミュニケーション
- ・認知症について(薬の影響、対応方法)(4名)
- ・認知症ケア「ユマニチュード」
- ・病気に対する接し方
- ・接遇(マナー)(2名)
- ・身体拘束を減らすには
- ・レクリエーション活動
- ・呼吸
- ・クレーム対応(2名)
- ・記録の書き方
- ・コミュニケーション(2名)
- ・災害対策のリスクマネジメント
- ・介護保険について
- ・利用者からのセクハラ問題と対応
- ・新人の教育には何が必要か。技術面、心得など、指導側についてなど。